

面積効率・経済性を考えたプール水耕ベッド！

昨今の野菜市況低迷は、生産者にも、いかに付加価値高く販売していくかの販売戦略面と、生産コストをいかに軽減していくかの2面での努力を求められ、皆様も懸命に努力されていることと思います。弊社もこれら環境変化にどうお手伝いできるかが問われていますが、プラントメーカーとして、より経済性・生産性に優れた施設を提供する役割であろうと考えています。そんな観点の中から最近取り組んでいますプール水耕方式を紹介します。写真1・2は直置き方式でみつば栽培、写真3は架台方式でサラダ菜栽培の事例

です。湛液フローティング方式で、パネルはロープなどを使用し移動させ敷き込み、収穫などの作業は、すべて妻面に集中する方式です。パネルを抱えて移動などの作業がなく外反母趾・腱鞘炎などの障害も発生しなくなったと喜んでおられます。なんといっても栽培株数増加が魅力です。固定ベッドに比較して1.3～1.5倍、移動ベッドに比較しても1.1～1.2倍の株数となります。このたびベッド幅1870mmのベッドを標準化(写真1の中央部分の姿)しました。パネル3列が敷き込み可能で、ガイドパイプなどが不要です。従来

の移動ベンチでは1万円/坪程度費用が必要でしたが、より以上の株数栽培が可能なのに直置きですとベンチ費用も不要です。地面に接していることから、液温上昇少ない、冷めにくいなど保温特性もよく、また作物上部空間確保でき、夏は涼しいなどの利点もあります。もちろん、架台方式との要望にもより廉価方式を準備し、選択肢を広げました。移植機利用で20%株数増の事例は以前報告しましたが、これらを活用するとさらに収量増につながります。改造などのご検討時に、またご相談ください。(開発 岡本正則)

**年末・年始休暇の緊急連絡！**

期待を持って迎えたミレニアム元年ですが、内外とも厳しい情勢が続いております。知恵と工夫が益々求められます。弊社も体制再構築で、お役に立てるよう努力いたしております。年末年始休暇は、12/30～1/6とさせていただきます。長期にわたることから、休み期間

の緊急連絡体制を準備させていただきました。休み期間中毎日午前中は、弊社要員が本社に詰めておりますので、緊急事態発生時ご連絡ください。寒さ厳しき折からお体など充分ご留意ください。来る年が皆様にとっていい年でありますようお願いいたします。

緊急連絡 TEL:05675-2-2401